



秋まつりで新名物披露 和田屋が「やばばソース」開発

高田の中華食堂和田屋は町の特産品開発事業に参画し、町産の農産物を活用した「やばばソース」を開発しました。町秋まつりで試食会を実施。今後、同店内で販売される予定です。試食会には監修した小野寺恵さんも参加し、このソースを使った料理が振舞われ、来場者が新たな町の名物に舌鼓を打ちました。



地域の安全は私たちが守る！ チビッ子防犯キャラバンが広報活動

矢巾・紫波両町の児童らによる「チビッ子防犯キャラバン隊結隊式」が10月11日、煙山小で行われました。本町は水村こはるさん、平藤暖花さん、高橋直暉さん、菅原大翔さん、(写真左から)が参加。同20日まで全国地域安全運動の一環として、犯罪被害防止の各種広報活動に取り組みました。



町交通指導員に 佐々木さとみさんが就任

町交通指導員に佐々木さとみさん(南昌)が新たに加わりしました。任期は令和8年3月31日まで。10月6日、高橋町長から委嘱状を交付しました。今後、児童の登下校に併せた交通安全活動など、指導隊の活動に加わります。同指導員に関心がある方は役場防災安全室(019-611-2708)へ。



どんぐりっこなど運営・矢巾ゆりかご いわて子育てにやさしい企業等認証

NPO 法人矢巾ゆりかごはこのほど、県が行う「いわて子育てにやさしい企業等」の認証を受け、9月に高橋町長へ報告しました。町内では他7社が認証を受けており、仕事と子育ての両立支援など男女が共に働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。同制度の詳細は県ホームページへ。



より安全・安心な町へ 消防団13部にポンプ車を交付

町消防団第13部へ、消防ポンプ車1台を交付しました。9月26日、町役場で交付式を実施。谷村謙一消防団長へ高橋町長から交付証を授与しました。町では平成23年度から、町消防団各部の消防ポンプ車の更新を進めており、今回の交付で全13部の更新が完了しました。



【平和の集い】中学生が 被ばく地での学び発表

平和の集いを9月21日、やばぱーくで実施。平和教育の一環で、「ひろしま子ども平和の集い」に参加した澤藤太一さん(矢巾北中3年)、眞下ひかりさん(同)が被ばく地での学びを発表。県原爆被害者団体協議会の下村次弘事務局長の講演、おはなしの森まつぼっくり隊による絵本の読み聞かせも行われました。

菊池教育長退任 教育行政の推進に尽力

菊池広親さんが9月30日、町教育長の任期を終え退任しました。菊池さんは令和4年10月1日からの3年間で、学校現場や他自治体における教育長の経験などを生かして町の教育行政の推進に寄与されました。

10月1日～ 岡田秀二教育長が就任

町教育長に10月1日から、前富士大学長の岡田秀二氏が就任しました。任期は令和10年9月30日まで。



ミュージックフェス 各種マルシェで徳丹城跡にぎわう

徳丹城跡で10月18日、徳丹城曲家ミュージックフェスティバル、第4回いきいきマルシェ、西門マルシェが行われました。史跡内の町指定文化財・佐々木家曲家の特設ステージでの、県内外から集まった8組のミュージシャンによる演奏が響く中、来場者が旬の農産物などの買い物を楽しみました。



"注文していない"料理が届く えんじょいセンター・うっかり茶屋

町えんじょいセンターで9月21日、うっかり茶屋が行われました。「注文を間違える料理店」を参考に、認知症への理解を深めてもらうため初開催。店員役を町内の認知症の方が務め、注文と異なる商品が届いても優しく受け入れられるなど、和気あいあいとした雰囲気では来場者との交流を楽しみました。



体験通して資源の保全学ぶ 環境施設組合で3R体験ツアー

西徳田の盛岡・紫波地区環境施設組合で9月28日、「清掃センター3R体験ツアー」が行われました。各ごみ処理施設の一般公開、SDGsグッズが当たるスタンプラリー、ごみ収集車の乗車体験や間伐材を使った積み木遊びなどを通して来場者は分別やごみの減量、資源を守ることの大切さを学びました。



正解は一つじゃない。経験から学んで ZENDAMANさんが矢巾中で講演

町出身でレゲエアーティストとして活躍中のZENDAMAN^{ゼンダマン}さんが10月8日、矢巾中3年生を対象に講演しました。同校PTAが生徒に世界の広さを体感してもらおうと企画。ZENDAMANさんはジャマイカへレゲエ修行に渡った過去を振り返り、経験から学ぶことの大切さを説きました。



友好都市・フリモント町へ派遣団 出発を前に結団式

友好都市の米国フリモント町への派遣団の結団式を10月21日、やはぱーくで行いました。今回は友好都市締結30周年の記念として、中学生8人に加え町関係者など計16人が渡米。最長11月2日まで、現地での周年記念セレモニーへの参加やホームステイを通じた交流を行います。



町サステナブルアワード 2024

～受賞企業と取り組みを紹介～ 3

前年度に開催した「矢巾町サステナブルアワード 2024」の受賞企業をシリーズで紹介します。



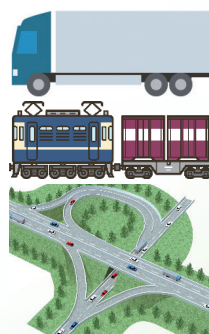
岩手トラックターミナル株式会社

【企業概要】流通センターにある、各運送事業者の貨物の集配・中継を担う施設の管理運営など地域の物流を担う事業所です。



●環境に優しい施設管理・運営

貨物の集配を行う施設3棟の屋根に太陽光パネルを設置。Jクレジット制度の利用、施設内の全面LED化なども行い、施設管理・運営面でも環境に配慮した取り組みを進めています。



●災害にも強い物流でCO₂削減

立地上、JR盛岡貨物ターミナル駅、矢巾スマートICといった交通・物流の要衝へのアクセス性が良好。災害時を含めスムーズな連携による物流の実施でCO₂排出削減にもつながっています。

【9月】2社から企業版ふるさと納税による寄付

【10月】岡村さんが町へ寄付



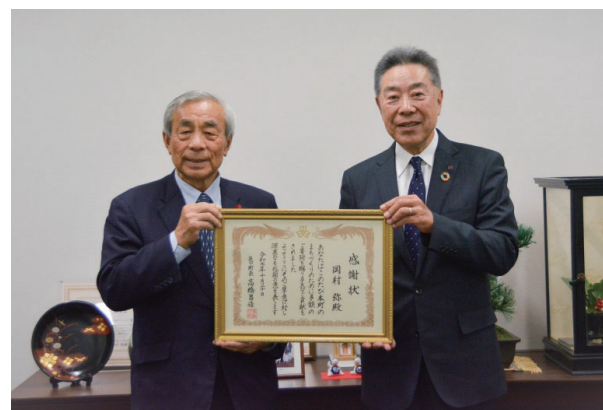
株式会社リードコナン

「誰一人取り残さない社会を目指すまちづくり事業」関連への寄付として、100万円を寄付。9月22日、高橋町長から伊東正文代表取締役へ感謝状を贈呈しました。



東北ターボ工業株式会社

「誰一人取り残さない社会を目指すまちづくり事業」関連への寄付として、100万円を寄付。9月22日、高橋町長から生内一品代表取締役へ感謝状を贈呈しました。



町内企業で代表取締役を務める岡村弥さんから、町へ寄付金の贈呈がありました。10月20日、町内の事業所内で高橋町長から岡村さんへ感謝状を贈呈。寄付金は町勢発展に資する町の各種事業に有効活用されます。

友だち紹介

北川保育園【3歳児】



ちば かれんちゃん



ささき みなとくん



うちだ みつきちゃん



おおさと てんくん



こいだ うたちゃん



かとう はるとくん



ふじわら りんちゃん



こうの てっしんくん



安ヶ平さんが100歳 高橋町長がお祝い

矢巾2区の安ヶ平タケさんが9月30日、100歳の誕生日を迎えました。10月3日、家族と役場へ高橋町長を表敬訪問。祝い状と花束を受け取りました。

安ヶ平さんは浄法寺町出身。子2人、孫3人、ひ孫2人に恵まれました。2年前に足を骨折するまでは大きな病気やけがなどはなく、「(若い頃、近所の) 友だちと旅行したことが楽しかった」と100年間で楽しかったことを振り返りました。



謎解きクリエイター・松丸亮吾さん 中学生へ夢をかなえるヒント語る

町青少年健全育成町民会議の特別講演が10月14日、田園ホールで行われました。謎解きクリエイターとして活躍中の松丸亮吾さんが、参加した町内中学生約700人を前に講演。

自身について、謎解き単体でみると他に劣るかもしれない一方で、高校の演劇部時代に鍛えた「人前に出て話すこと」を掛け合わせることで現在の活動につながっていることを説明。複数の個性を伸ばして掛け合わせることの大切さを述べました。



町出身・デフリンピック日本代表 水嶋さんが母校で交流

聴覚障がい者のための国際大会「東京2025デフリンピック」(11月15日～26日開催)に、本町の水嶋貴一さん(矢巾中卒)がハンドボール日本代表で出場します。10月14日、母校の県立盛岡聴覚支援学校で交流会が行われ、水嶋さんが後輩へスポーツの素晴らしさを伝えました。

水嶋さんは「中学時代、高校時代の出会いが今につながっている。メダルを目標に頑張りたい」と意気込みを語りました。



"花材"通した町おこしに尽力 協力隊員・岩隈さんが退任

令和4年10月から町地域おこし協力隊の一員として活動した岩隈淳樹さんが9月30日、任期を終え退任しました。同日、町役場で退任式を行い、高橋町長が感謝状を贈り3年間の活躍を称え、ねぎらいました。岩隈さんは首都圏で花材を取り扱う業務を経験したことを生かし、町内の資源を活用したワークショップやフラワーアレンジメント教室の開催、農業者支援などを行いました。

友だち紹介

こずかたこども園【3歳児】



あかさか いつくん



みやの かほちゃん



かとう とわくん



かまやち ゆいはちゃん



ささき とあくん



こんどう りょうすけくん

